



浜岡原子力発電所には 「働く車」がいっぱい。



浜岡原子力発電所
危機管理部 総括管理課
矢田 純一

浜岡原子力発電所には、福島第一原子力発電所の事故を教訓に、
70台以上の「働く車」が配備されています。
どんな車があるのか、その一部をご紹介します。

働く車がたくさん！
ワクワクするかも！



油圧ショベル(フォーク)



土を掘ったり、
モノをつかむときは、
ボクの出番だ！

土砂やガレキなどを大きなバケット(かご)に積み込む重機です。万一、災害などで発電所の敷地内にガレキが散乱した場合、ブルドーザでどかしたガレキを油圧ショベル(フォーク)やホイールローダで取り除きます。

ガレキを
取り除く



ガレキをどかすとき、
この大きなかごが
活躍するよ



ホイールローダ

いざ
というときは
社員が運転

たよりに
なるね！



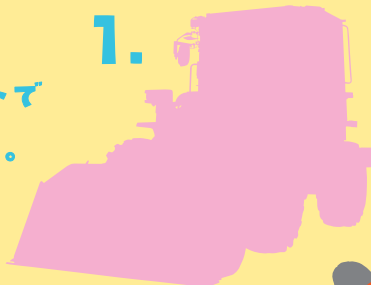
これらの「働く車」を
動かすための資格を、のべ約170名の
社員が取得しています。



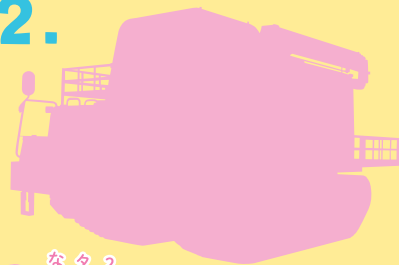
ミラエネ Quiz

車のシルエットで
名前を当てよう。
この形は
どの車かな？

1.



2.



2番は
タイヤの車では
なぞそうかも



福島第一原子力発電所の事故後、原子力発電に対して不安をお持ちの方は多いと思います。中部電力はくらしに欠かせないエネルギーを安定的にお届けするという責務を持つ会社として、皆さまに「エネルギーのこと、そして浜岡原子力発電所の今」をお伝えしたいと考えています。「ミラエネだより」では、なるべくわかりやすく紹介することで少しでも多くの方にお伝えできればと思っています。



水を送る

水を送るポンプが使えなくなった場合に活躍する車たちです。でこぼこ道でも安定して走れるクローラ式と速く走れて、すぐかけつけことができるタイヤ式があります。

水槽などから水をくみ上げるのが仕事だよ!



取水ポンプ車(クローラ式)

注水ポンプ車(クローラ式)

長いホースで遠くまで水を運べるね



ホースはつなぎあわせて1km以上にもなります



ホース車(タイヤ式)

いざというとき電源の役割を果たすんだ!

交流電源車

電気を送る

電気をつくって送るための発電機を乗せた車です。万一、災害などで発電所内の電気が使えなくなった場合に、この車から発電所の設備に電気を送ります。



直流電源車

直流と交流、ふたつの電源車があるよ

2種類も準備してあるんだね



かもしろうの発見!



特別な能力をもった働く車がいっぱい! 発電所を守るために準備されているんだね。

「働く車」を配備し、いつでも動かせる準備を。

福島第一原子力発電所の事故では、津波で全ての電源を失ったことにより、原子炉を冷やすことができなかったため、可搬型設備(働く車)により原子炉の冷却が行われました。しかし、「働く車を用意するのに時間がかかった」ガレキにより働く車が現場に近寄れなかった」といったことが起きました。

浜岡原子力発電所ではこうした反省に立ち、方が一の時には原子炉を速やかに冷却できるようにさまざまな「働く車」を複数配備しました。また、多くの社員がこうした特殊な車を動かすための免許・資格を取得するとともに、いざというときにはすばやく対応できるように、日々訓練も行っていきます。



浜岡原子力発電所 危機管理部 総括管理課 谷内 回朗